

第3次射水市総合計画 前期基本計画 (令和5年度～令和9年度)

【骨子案】

基本方針1

新しい命 育む未来

[将来の姿]

- ・みんなで大切に子どもを育てている
- ・子ども・若者が未来に希望を持ち、健やかに育っている
- ・自分の夢に向かって一人ひとりが持つ個性や能力を最大限伸ばしている
- ・生涯を通じて学び、心豊かに人生を楽しんでいる

1-1 新しい命の誕生を応援する

■施策の方向性

- 安心して子どもを産み育てるための支援の充実
- 母子の健康の保持
- 命の大切さを知る機会の充実
- 様々なイベント、体験等を通じた出会いの場の創出

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 核家族化、地域とのつながりの希薄化、女性の就業率の上昇等、家庭環境の変化
- 出産の高齢化、不妊治療の増加
- 産後の育児不安が強い母親、産後うつ等の増加
- 晩婚化、未婚化の進行
- 新型コロナウイルス感染拡大による交流、出会いの機会の減少

■主要施策

1 妊娠期から切れ目のない支援の充実

- (1) 妊娠・出産に関する知識等の普及啓発
- (2) 多機関・多職種の連携強化
- (3) 産前産後ケアサポートの充実

2 妊娠・出産に係る経済的支援の充実

3 出会いの場の創出

- (1) 婚活イベント、体験型イベント等の開催
- (2) 婚活サポーターの養成、活動支援
- (3) 県や民間との連携強化

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

1-2 子どもの健やかな育ちと子育て世代を応援する

■施策の方向性

- 子どもの心身の健やかな成長を支える
- 安心して子育てができる地域環境を整える

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 近隣関係の希薄化、核家族化等に伴う子育て家庭の孤立化
- 女性の就業率の上昇と保育ニーズの高まり
- 児童生徒数の減少

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

■主要施策

- 1 親と子の健康づくりの推進
- 2 多様な保育サービス・子育て支援の充実
 - (1) スマート保育の推進
 - (2) 保育、子育て支援に係る人材の確保
 - (3) 専門的な支援の充実
- 3 地域全体で子育てを支援する環境の整備
 - (1) 地域の子どもたちが交流できる居場所づくり
- 4 子育て世帯の経済的負担の軽減

■関連する主要施策

2-3-3	働き方改革の推進
-------	----------

1-3 子どもの成長に寄り添い支える体制を強化する

■施策の方向性

- 様々な困難を抱える子ども・若者の把握と伴走型支援
- 多職種の連携による専門的な相談支援体制の充実

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 発達障がい疑いのある子どもへの専門的な支援体制の拡充
- 医療的ケアを行う看護師の確保、保育士の養成
- 抱えている困難の複雑化・複合化、家庭環境等の変化
- ヤングケアラーの顕在化

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

■主要施策

1 専門的な相談支援の充実

- (1) 発達障がい児支援
- (2) 医療的ケア児及びその家族に対する支援
- (3) 虐待や貧困など包括的な相談体制の整備
- (4) 「子どものこころの外来」での診察

2 困難を有する子ども・若者やその家族の支援

- (1) 地域における子ども・若者の居場所、活躍の場の創出
- (2) ヤングケアラー支援

■関連する主要施策

4-1-3	人権尊重・権利擁護の推進
5-1-2	障がい者福祉の推進

1-4 生きる力を育む学校教育を推進する(1)

■施策の方向性

- 基礎学力の定着と学習意欲の向上、多様で特徴的な教育の推進
- 一人ひとりに応じたきめ細かな教育の充実
- 安心して学校生活を送ることができる環境づくり
- 家庭や地域との連携による学校運営の推進

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 児童生徒数の減少とそれに伴うクラスの単級化、複式化
- コロナ禍による学校生活、教育活動への影響
- 不登校児童・生徒の割合の増加
- 市内在住外国人の増加

■主要施策

1 確かな学力の定着

- (1) 基礎的、基本的な知識・技能や思考力、判断力の育成
- (2) ICTを活用した個別最適な学びや協働的学び、課題を発見し解決する学びの推進

2 豊かな心と健やかな体の育成

- (1) 学校生活における相談体制の充実
- (2) 持続可能な学校部活動の推進
- (3) スマートスクールの推進

3 特別支援教育の充実

- (1) 医療的ケアが必要な児童生徒が健康で安全に学ぶことができる体制の充実

4 郷土愛を育む教育の充実

- (1) ふるさと射水への愛着を育む教育の充実

5 国際化、情報化、多様性に対応した教育の充実

- (1) 国際社会に対応できる人材の育成
- (2) 外国人児童生徒への支援体制の充実

1-4 生きる力を育む学校教育を推進する(2)

■主要施策

6 教育環境の整備

- (1) 学校施設・設備の計画的な整備
- (2) 児童生徒の安全確保のための取組の推進
- (3) 適正規模・適正配置を踏まえた望ましい教育環境の推進

7 信頼される教育の推進

- (1) コミュニティ・スクール等による地域とともにある学校づくりの推進

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

1-5 新しい学びの場を創出する

■施策の方向性

- 市をフィールドとした実践的な学びの場の創出
- 市内高等教育機関の機能向上支援
- 地域との連携による学びの場の充実

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 社会変化を踏まえた新たな学びの場の充実
- 地域課題の解決に向けた高等教育機関の知見の更なる活用
- ニューノーマルを踏まえた都会から地方への若者の流れの促進
- リカレント教育の推進

■主要施策

- 1 高等教育機関等の新たな学びの場の創出
 - (1) サテライトキャンパスの誘致
 - (2) 学びの地域拠点、研究フィールドの場の創出
 - (3) 首都圏等の高等教育機関との連携
- 2 市内高等教育機関の機能向上への支援
 - (1) 市内高等教育機関との連携強化
 - (2) 地域との連携による研究活動の更なる展開
 - (3) 地域社会を担う人材育成への支援

■関連する主要施策

7-2-2	学生が参画するまちづくりの推進
-------	-----------------

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

1-6 家庭や地域での教育力を高める

■施策の方向性

- 家庭学習や基本的な生活習慣の定着に向けた支援
- 地域における学習の場や多様な体験・交流機会の充実

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 家庭環境や子育て環境の課題により悩みを抱える子育て中の保護者への支援
- 少子化、近隣関係の希薄化等による、地域や子ども同士の交流機会の減少
- 指導者の高齢化、育成・確保の必要性

■主要施策

- 1 家庭の教育力の向上支援
 - (1) 家庭学習の推進
 - (2) 基本的な生活習慣の定着支援
 - (3) 発達段階に応じた子どもとの関わり方や知識の習得支援
- 2 地域における学習・体験の場の充実
 - (1) 地域での教育の推進と指導者の確保
- 3 多世代交流機会の充実
 - (1) 子育て家庭の孤立化・核家族化対策

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

1.7 興味や探求心に応じた体験の場を提供する

■施策の方向性

- 地域における主体的な活動に対する支援の充実
- 施設や拠点等、活動環境の充実
- ニューノーマルにおける新たな学びの場づくり

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 新型コロナウイルス感染拡大に伴う、各種講座・教室等の中止、生涯学習活動の制限
- 地域の学習ニーズの把握と魅力的な事業企画
- コロナ禍と生涯学習活動の共存の模索

■主要施策

- 1 生涯学習活動の推進
 - (1) ニーズに応じた生涯学習機会の充実
 - (2) 郷土について学ぶ機会の充実
 - (3) 新たな生涯学習の在り方の検討・推進
- 2 スポーツ・レクリエーションの推進
 - (1) 団体の活動支援
 - (2) 施設の充実、利用促進
 - (3) 指導者の育成・確保

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

基本方針2

元気な産業 誇れる仕事

[将来の姿]

- ・地域産業の魅力が高まり、活力にあふれている
- ・ライフスタイルや価値観にあった働き方ができている

2-1 産業の競争力を高め、地域経済の振興を図る

■施策の方向性

- 多様な連携や地域経済循環の推進等による商工業の振興
- 安定的で収益性が高く、多面的機能を持つ農林水産業の振興

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 郊外への大規模小売店の進出、EC市場の拡大等に伴う商店街の空洞化
- コロナ禍による個人商店への影響
- 農産物価格、魚価の低迷、漁場環境の変化と漁獲量の減少
- 農業施設の老朽化
- 担い手の高齢化・後継者不足と耕作放棄地の増加

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

■主要施策

1 商工業の振興

- (1) 経営基盤の強化
- (2) 商店街活性化への支援
- (3) 新技術・新商品の開発支援
- (4) 産学官金連携、異業種間連携の促進
- (5) 市内企業のデジタル化の推進
- (6) 新しい経済循環の創出

2 農林水産業の振興

- (1) スマート農業・漁業の推進
- (2) 高品質・収益性の高い農産物生産の推進
- (3) つくり育てる漁業の充実
- (4) 多面的機能を持つ森林・林業の育成
- (5) 生産基盤の整備と安定的な経営支援
- (6) 販路の拡大、地産地消の推進
- (7) 担い手の育成・確保

■関連する主要施策

6-1-2	射水ブランドの確立と付加価値の向上
-------	-------------------

2-2 新しいビジネスの場を創出し、チャレンジしやすい環境を作る

■施策の方向性

- 地域の雇用を生み、経済の活性化を図る企業誘致の推進
- 創業、事業承継に向けた支援の充実

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 市内企業団地の分譲用地が不足し、新しい企業団地を造成中
- 災害リスクマネジメントの観点から県外企業進出需要の高まりへの期待
- 経営者の高齢化、後継者不足
- 子ども・若者への職業観の育成、創業機運の醸成

■主要施策

- 1 企業誘致の推進
 - (1) 優良企業の誘致の推進
 - (2) 市民が働きたいと思える企業の誘致
- 2 創業支援、事業承継の推進
 - (1) 次代を担う創業支援の充実
 - (2) 事業承継支援の推進

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

2-3 働く選択肢を増やし、働きがいのある環境を整える

■施策の方向性

- 多様な価値観やライフスタイルに対応した雇用環境の整備促進
- 安心して働くことができ、多様な人材が活躍する職場づくり

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 共働き世帯や就労に対する価値観の多様化
- 女性のキャリアに対する志向や働き方に関するニーズへの対応
- コロナ禍を契機としたテレワーク等の多様な働き方の普及
- コロナ禍の影響による雇用の減少

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

■主要施策

- 1 多様な働き方ができる雇用環境の整備促進
 - (1) サテライトオフィス等の開設支援
- 2 雇用対策の充実と職場環境の向上
 - (1) 就業・雇用に関する情報提供
 - (2) 職業能力開発支援
- 3 働き方改革の推進
 - (1) 女性、高齢者、障がい者等の雇用促進、就労の場の充実
 - (2) ワークライフバランスの実現に向けた職場環境の整備推進
- 4 女性活躍の推進
 - (1) 女性が活躍できる環境づくりとキャリア形成支援の充実

■関連する主要施策

7-1-3	新たな働き方ができる環境の整備
-------	-----------------

基本方針3

住みたい 住み続けたい

[将来の姿]

・安全で快適な環境が整い、ずっと住み続けたいと思い暮らしている

3-1 快適で利便性の高い都市基盤を整える(1)

■施策の方向性

- 将来展望を見据えた、地域特性を活かし、調和のとれた土地利用の推進
- 安全安心で利便性の高い都市基盤の整備
- 港湾機能の充実に向けた取組の推進と利用促進
- 効率的で利便性の高い持続可能な公共交通の実現

■成果指標

今後、検討

■現状と課題①

- 持続可能な土地利用、都市経営の推進
- 安定的な予算確保による計画的な道路整備
- ベイエリア未利用地の有効活用
- 船舶の大型化と荷役作業の効率化

■主要施策①

1 特性を活かしたまちづくりの推進

- (1) 秩序ある土地利用の推進
- (2) 地籍調査の推進
- (3) 地域の価値を高めるまちづくり

2 道路網の整備

- (1) 安全安心な道路環境の整備
- (2) 利便性の高い道路網の整備
- (3) 地域連携道路の整備促進
- (4) 橋梁の長寿命化

3 港湾整備の促進

- (1) 港湾機能の充実
- (2) 港湾の利用促進

3-1 快適で利便性の高い都市基盤を整える(2)

■現状と課題②

- 安全安心な水供給のための適切な施設維持管理
- 上下水道事業の運営基盤強化
- 上下水道施設の維持管理と有収率の向上
- 上下水道事業の広域化・共同化の推進
- まちづくりと連携し、円滑に利用できる公共交通ネットワークの形成
- 公共交通の持続性とサービスレベルの確保
- 日常生活における移動手段の確保

■主要施策②

- 4 上下水道の充実
 - (1) 安全安心な水の安定供給
 - (2) 汚水処理の適正な管理
 - (3) 施設の更新・長寿命化・耐震化の推進
 - (4) 事業運営基盤の強化
- 5 公共交通網の整備
 - (1) まちづくりと連携した公共交通網の整備
 - (2) 持続可能な公共交通の仕組みづくり
 - (3) 暮らしを支え、交流を促す交通機能の充実

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

3-2 住みやすく潤いのある生活環境を整える

■施策の方向性

- 生活しやすく魅力的な住環境の整備
- 空き家の早期把握と適正管理及び活用の推進
- 潤いのある生活空間の整備と公共施設の適正管理

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 環境にやさしい住まいづくり
- 空き家の増加への対応と有効活用
- コロナ禍の影響に伴う地方移住への関心の高まりと受け皿となる魅力的な住環境の整備
- 自然環境を生かした潤いとにぎわいのある空間の形成
- 公園施設の老朽化への対応、適切な維持管理

■主要施策

- 1 住環境の整備
 - (1) 再生エネルギーを活用した省エネ住宅の普及
 - (2) 公営住宅等長寿命化計画による公営住宅の適正管理
- 2 空き家対策の推進
 - (1) 空き家の適正管理及び有効活用の促進
 - (2) マッチングの充実による空き家の活用
- 3 生活空間の整備・充実
 - (1) 公共・公益施設のバリアフリー化の推進
 - (2) 公園の適正管理
 - (3) 親水環境・景観の充実
 - (4) 美化活動の推進

■関連する主要施策

7-3-1	環境保全の推進
7-3-2	自然環境の活用・共生

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

3-3 市民の安全安心を守る体制を強化する

■施策の方向性

- 市民の安全安心に対する意識醸成、知識普及、情報提供の充実
- 地域で安全安心を守るための体制の強化
- 被害に遭った人等に対する相談支援の充実

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 全国各地で頻発する自然災害と被害の激甚化
- 防災・減災に向けた意識醸成と災害への備え、国土強靱化に向けた取組の推進、雨水対策の計画的な推進
- 消防需要に対応した消防力の確保、消防団の活性化
- 除雪の担い手の確保、消雪施設の適切な維持管理
- 防犯、交通安全、消費生活における意識啓発、知識普及と地域における見守り体制の充実

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

■主要施策

- 1 防災・減災、国土強靱化の推進
 - (1) 防災・危機管理体制の強化、自主防災組織への支援
 - (2) 防災士の育成
 - (3) 防災基盤の整備
 - (4) 雨水対策の推進
 - (5) 高潮対策の充実
 - (6) 要配慮者に対する避難行動支援体制の強化
- 2 消防・救急体制の強化
 - (1) 救急・救助体制の充実
 - (2) 消防力の維持・強化
 - (3) 消防施設の計画的な整備
 - (4) 防火対策の推進
- 3 雪対策の推進
 - (1) 機械除排雪の充実
 - (2) 市民が主体となった除排雪活動の推進
 - (3) 効率的・効果的な雪対策の推進
- 4 防犯、交通安全、消費者対策の推進
 - (1) 防犯、交通安全、消費生活に関する意識啓発、知識の普及
 - (2) 地域における防犯、交通安全活動の推進
 - (3) 交通安全、防犯施設の整備・充実
 - (4) 被害等に関する相談体制の強化

基本方針4

自分らしく あなたらしく

[将来の姿]

・国籍や性別などにかかわらず、誰もが自分らしく、安心して暮らしている

4-1 互いに個性を認め合い、尊重される環境を整える(1)

■施策の方向性

- 年齢や性別、国籍、障がい等にかかわらず、多様な価値観や違いを認め合い、活躍できる社会の形成
- 一人ひとりの人権・権利を守り、誰もが安心して暮らすことができる地域社会づくりの推進

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 女性活躍への期待や性暴力への問題意識の高まり、多文化共生社会の形成の推進
- いじめや虐待、SNS等での誹謗中傷等の社会問題化、コロナ禍における偏見・差別の顕在化、DVの増加
- 性別による固定的役割分担意識の解消や女性が活躍できる環境づくり、暴力防止に向けた相談体制の整備等が課題
- 射水市子ども条例に基づく子どもの権利擁護の推進
- 成年後見制度のニーズ拡大

■主要施策

- 1 多様な価値観や違いを認め合う社会の形成
 - (1) 異文化理解の促進
 - (2) 障がいに対する理解促進・差別解消、合理的配慮の推進
 - (3) 性的マイノリティに対する理解の促進
- 2 ジェンダー平等・男女共同参画の推進
 - (1) 女性が活躍できる社会環境づくりの推進
 - (2) 性別によるアンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)の解消に向けた取組の推進
- 3 人権尊重・権利擁護の推進
 - (1) 人権・権利に関する啓発
 - (2) 子どもの権利尊重社会の推進
 - (3) あらゆる暴力の根絶
 - (4) 成年後見制度の利用促進
 - (5) 児童、障がい者、高齢者等への虐待防止対策及びDV防止対策の強化
- 4 社会保障の充実
 - (1) 各種社会保障制度の適正かつ安定的な運営
 - (2) 生活困窮者の自立支援

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

4-1 互いに個性を認め合い、尊重される環境を整える（2）

■関連する主要施策

2-3-4	女性活躍の推進
5-1-1	地域共生社会の実現に向けた体制づくり
7-1-1	多文化共生社会の形成

基本方針5

寄りそい 支え合う

【将来の姿】

・地域の中で見守られながら、一人ひとりがいきいきと暮らしている

5-1 住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を整える

■施策の方向性

- 多職種連携による包括的な支援体制の構築と専門的人材の確保
- 多様な主体による支え合い活動の充実
- 地域における居場所、活躍の創出

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯の増加
- 抱えている困難の複雑化・複合化
- コロナ禍の長期化に伴う社会的孤立や生活困窮者の増加
- 障がい者家族の高齢化
- 支え手としての高齢者の活躍の場の創出
- 専門的人材の確保と多職種の連携強化による包括的な支援体制の強化

■主要施策

1 地域共生社会の実現に向けた体制づくり

- (1) 地域支え合いネットワーク事業の推進
- (2) 多様な主体による地域福祉活動の促進
- (3) 多職種間の連携強化
- (4) 重層的支援体制の構築

2 障がい者福祉の推進

- (1) 障がい者福祉サービスの充実
- (2) 社会参加、多様な交流活動の促進

3 生きがい・居場所づくり、活躍の場の創出

4 高齢者福祉の推進

- (1) 介護保険サービスの充実
- (2) 在宅福祉施策の充実
- (3) 認知症施策の充実

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

5-2 心身ともに健康的な生活を支え、安心して適切な医療を受けることができる環境を整える

■施策の方向性

- 一人ひとりの主体的な健康づくりの推進
- 地域ぐるみで健康づくりを推進する環境・体制づくり
- 市民病院の機能向上と病診連携、地域医療体制の充実

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 生活習慣の多様化に伴う疾病構造の変化
- 地域ぐるみで取り組む健康づくり環境の整備
- 慢性的な医師不足、市民病院施設・設備の計画的な整備
- 新型コロナウイルス患者受入れ体制の強化

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

■主要施策

1 健康づくりの推進

- (1) 主体的に健康づくりに取り組むための支援
- (2) 健診・検診の受診促進
- (3) オンライン健康相談の導入
- (4) 介護予防、フレイル対策、認知症予防の推進
- (5) 健康を守り支える環境づくりの推進
- (6) 心の健康づくりの推進

2 地域医療体制の充実

- (1) 医療従事者の確保
- (2) 救急医療体制、災害対応体制の充実

3 市民病院における医療の質の向上と健全運営

- (1) 高度で質の高い医療、特色ある医療の提供
- (2) 経営基盤の強化と医療業務機能の向上
- (3) 医師の確保
- (4) 市民病院と市内医療機関との連携・機能分担
- (5) 市内医療・介護施設との連携

4 感染症対策の推進

- (1) 感染防止対策の推進
- (2) 感染者の受診・治療・療養体制の強化

基本方針6

みつけて、みがく 知って、広める

[将来の姿]

・世界中の人が射水市を好きになり、関わりを持っている

6-1 地域が持つ力を磨き、価値を高める

■施策の方向性

- 観光資源の活用と発掘、整備
- トрендやニーズを捉えた観光の推進
- 新たな特産品開発とブランド化の推進

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 市内での滞在時間が短い通過型の観光、コロナ禍の影響による観光客の減少
- 観光資源の磨き上げと、それらをつなぐストーリーづくり
- コロナ終息後のインバウンド等への対応
- 魚だけではなく新たなブランドの発見・創出

■主要施策

- 1 観光の振興
 - (1) 観光資源の活用・充実
 - (2) 観光基盤、受入体制の充実
 - (3) 水辺空間を生かしたにぎわいづくり
- 2 射水ブランドの確立と付加価値の向上
 - (1) 射水ブランドの育成・確立
 - (2) 特産品の開発、6次産業化の推進

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

6-2 射水市の魅力を効果的に発信し、伝え広める

■施策の方向性

- SNS等を活用した効果的な情報発信の推進

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- コロナ禍の影響による、地域移住への関心の高まり
- 空き家の増加と有効活用の必要性
- SNS、多様なメディアの普及
- ユーチューバー、インフルエンサー等との連携

■主要施策

1 移住・二地域居住の促進

- (1) 移住・定住に関する情報提供・発信の充実
- (2) 空き家の活用促進
- (3) 受入拠点の利活用
- (4) 二地域居住の推進
- (5) 市出身者等とのつながり強化

2 シティプロモーションの推進

- (1) 多様なメディアを活用した情報発信
- (2) SNSの活用
- (3) インフルエンサー等との連携

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

基本方針7

人と人 今と未来をつなぐ

【将来の姿】

- ・人と人とのつながりや交流が、まちに活力を生み出している
- ・自然と文化が守られ、次世代に引き継がれている
- ・市民が豊かさを感じることができる行政運営が行われている

7-1 交流によりつながりを創出する

■施策の方向性

- 多様な交流活動を通じ、文化や価値観等の違いを認め合う地域社会の形成
- 地域特性を活かし、市内で多様な活動ができる環境づくり

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 外国人人口割合が県内で最も高い
- 多文化共生社会の形成に向けた取組の必要性
- コロナ禍の影響に伴う、生活様式の変化や多様な働き方の普及

■主要施策

1 多文化共生社会の形成

- (1) 在住外国人との交流促進
- (2) 日本語教育への支援
- (3) 生活支援、相談体制の充実
- (4) 外国人のまちづくりへの参画促進

2 姉妹都市・友好都市との交流

- (1) 長野県千曲市、北海道釧路町との交流促進
- (2) 台湾台北市士林区との交流促進

3 新たな働き方ができる環境の整備

- (1) テレワーク、ワーケーションなど多様な働き方の普及促進

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

7-2 多様な主体による協働と共創のまちづくりを進める

■施策の方向性

- まちづくり情報の発信・共有と意見聴取機会の充実
- 地域における主体的な活動の活性化支援と連携促進
- 教育機関・学生との連携によるまちづくりの推進
- 持続的・継続的な協働の仕組みづくり

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 地域コミュニティの希薄化、自治会加入率の低下、地域活動の担い手の高齢化等
- 地域活動を牽引するリーダー、活動を支える人材の育成、確保
- 市民との情報共有、市民意見聴取機会の充実
- 多様な主体の活動の活性化と連携促進
- 協働事業の継続的な推進の仕組みづくり
- 学生のまちづくりへの参加促進

■主要施策

- 1 協働・共創・市民参画の体制・仕組みづくりの推進
 - (1) 協働・共創・参画意識の醸成
 - (2) 活動を牽引する人材の育成
 - (3) 多様な主体との連携促進、ネットワークづくりへの支援
 - (4) 活動に対する支援
 - (5) コミュニティ・ビジネス、NPO活動の推進
 - (6) 地域や民間企業など多種多様なプレイヤーが連携したまちづくりの推進
- 2 学生が参画するまちづくりの推進
 - (1) 学生のまちづくり推進体制の整備・充実
 - (2) 学生の地域活動への参画機会の充実
 - (3) 高等教育機関、市内県立高等学校等との連携強化
 - (4) 公民学連携によるまちづくりの推進
 - (5) 地域課題の解決に向けた教育機関と地域の連携

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

7-3 恵まれた自然環境を保全し、環境負荷の軽減を進める

■施策の方向性

- 自然環境を守り、活かし、未来に伝えるための取組の推進
- 地球環境の負荷の軽減、カーボンニュートラルの実現に向けた取組の推進

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 環境問題への関心の高まり、カーボンニュートラルの実現に向けた取組の推進
- 転入者からみた射水市の住みやすさは「公園や自然環境」
- 自然との共生やエネルギーの地産地消等の推進

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

■主要施策

- 1 環境保全の推進
 - (1) 環境保全意識の高揚、啓発
 - (2) 多様な主体による環境保全・美化活動の推進
 - (3) 生活環境保全、汚染防止対策の推進
- 2 自然環境の活用・共生
 - (1) 生物多様性の確保、希少生物の保護
 - (2) 里海・里地・里山の保全と活用及び新たな創造
 - (3) 教育活動、観光と連携した取組の推進
- 3 資源循環型社会の形成
 - (1) 廃棄物排出抑制の推進
 - (2) 資源有効利用の推進
- 4 カーボンニュートラルの実現に向けた取組の推進
 - (1) 再生可能エネルギーの創出
 - (2) 省エネルギーの推進
 - (3) CO2吸収源の永続的確保

7-4 地域の歴史・文化の継承を支援する

■施策の方向性

- 地域の文化財、伝統文化の継承と活用
- 歴史的・文化的景観を含む魅力ある街並み・風景を生かしたまちづくりの推進

■成果指標

今後、検討

■現状と課題

- 計画的、継続的な文化財の保存・活用
- 教育、福祉、まちづくり、観光等の他分野との連携
- 担い手の育成と伝統文化の継承
- 歴史・文化遺産等の活用

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	

■主要施策

- 1 芸術文化活動の推進
 - (1) 団体の活動支援
 - (2) 活動の場の提供
 - (3) 鑑賞・体験・参加機会の充実
 - (4) 次代の芸術文化活動を担う子ども・若者の育成
- 2 文化財の保存・活用
 - (1) 文化財の保存・継承
 - (2) 文化財の活用と積極的な情報発信
 - (3) 文化資源・伝統文化の活用・継承
- 3 魅力ある街並みや風景の保全・継承
 - (1) 景観を生かしたまちづくり

7-5 効率的・効果的で持続可能な行財政運営を進める(1)

■施策の方向性

- 利便性の高い市民サービスの充実
- 効果的な施策展開と効率的な事務事業の実施
- 社会変化や課題に対応できる柔軟な組織体制、人材育成

■成果指標

今後、検討

■現状と課題①

- 人口減少・少子高齢化に伴う税収減、社会保障費の増加、公共施設の老朽化に伴う維持・更新コストの増加
- 中長期的な見通しを踏まえた健全な財政運営、計画的な公共施設の適切な維持管理と適正配置
- 行政のスリム化・効率化及び広域連携の推進

■主要施策①

- 1 信頼される市政の推進
 - (1) 市民サービスの充実
 - (2) 透明で公正な市政運営
- 2 公共施設マネジメントの推進
 - (1) 公共施設等総合管理個別施設計画の推進
 - (2) 公民連携の推進
- 3 健全な行財政運営の推進
 - (1) 戦略的・効率的な行政運営の推進
 - (2) 柔軟な組織体制の構築と職員の人材育成
 - (3) 健全な財政運営の推進
 - (4) SNS等を活用した効果的な行政情報の提供
- 4 広域的なまちづくりの推進
 - (1) とやま呉西圏域連携中枢都市圏の取組強化
 - (2) 他自治体との連携

7-5 効率的・効果的で持続可能な行財政運営を進める（2）

■現状と課題②

- スマートフォン等のモバイル端末、AI,IoT等の情報技術の発達・普及
- 国によるマイナンバーカードの発行・普及促進に向けた取組、自治体DXの推進
- 様々な分野におけるDX導入支援、人材育成等の推進
- 自治体DXによる豊かで安全な市民生活の実現

■主要施策②

- 5 情報化への対応
 - (1) DXビジョンの推進
 - (2) DX推進体制の構築
 - (3) DX導入の支援
 - (4) RPA、IoT、AI等の導入による業務の効率化
 - (5) 情報活用能力・情報モラルの習得支援
 - (6) 多様な分野でのデジタル技術の活用
- 6 電子自治体の推進
 - (1) デジタル技術を活用した市民等サービス向上・業務効率化
 - (2) 情報セキュリティ対策の強化

■関連する個別計画

計画名	計画期間
今後、記載	